

日本医療経営機構 設立10周年記念 医療経営フォーラム  
「これからの医療政策と経営人材」

# 日本医療経営機構 10年のあゆみ



2018年12月8日

特定非営利活動法人日本医療経営機構

Institute of Management and Governance in Health Care

# 特定非営利活動法人日本医療経営機構

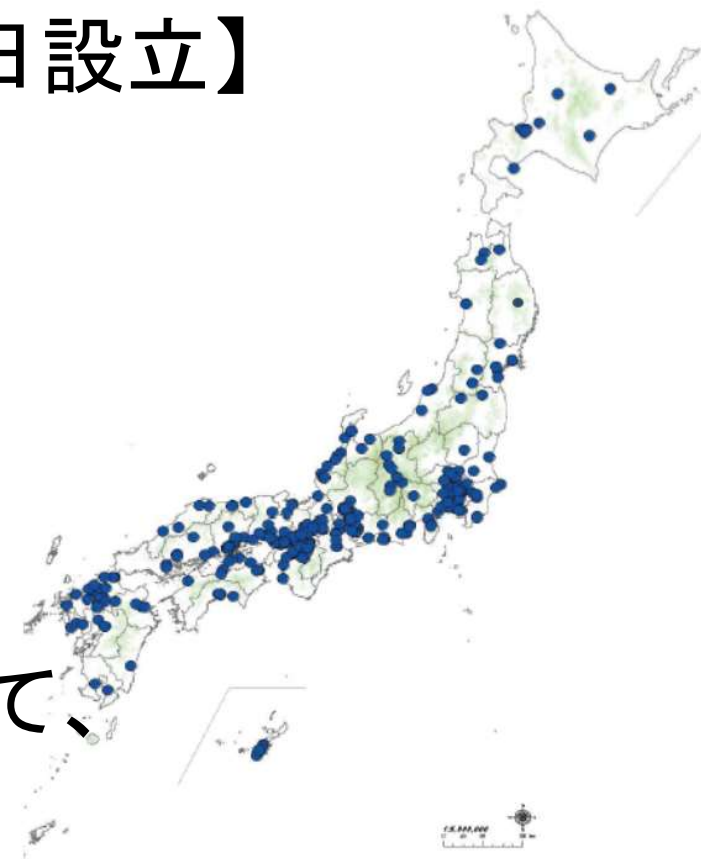
【2008年12月12日設立】

## 理念

日本の医療をよくする。

## 目的

医療経営の人財育成等を通じて、  
組織の持続的成長を導き、  
医療の質と財務の向上に寄与する。



# 特定非営利活動法人日本医療経営機構



## ロゴの由来:

- 「日本の医療をよくする」「チーム医療・全員経営」をキーワードに、医学の象徴である医学神の杖をモチーフにしたデザイン。
- 蛇は発祥の基盤となった京都大学のスクールカラーの濃青、杖と輪のカラーは、命・成長を表す新緑のグリーンで表現している。
- 輪は、団結、チーム医療、マネジメントを表し、医療経営力の養成を目指す当法人の決意を示している。
- 杖は、同時に緑豊かな日本列島の姿をイメージさせ、その伸展するかたちから世界への広がりを意味している。成長を持続し、人類の福利とつながる未来を象徴している。

# 事業概要

## 医療経営 人材育成 事業

- 医療経営人材育成プログラム
- 経営企画力養成プログラム
- 病院運営講座



## 調査・ 改善促進 事業

- 組織力強化プロジェクト  
(組織文化・患者満足度調査の活用)
- 魅力発信経営プロジェクト
- 医療介護経営支援事業



# 2009年開催 設立記念フォーラム

## 講演テーマと講演者

- 「医療立国に必要な経営力」  
先端医療振興財団 理事長 井村裕夫
- 「これからの医療経営に求められる人材」  
全国自治体病院協議会 会長 邊見公雄
- 「地域を支える持続可能な医療経営の展開」  
倉敷中央病院 常務理事 相田俊夫
- 「地域を支える医療の推進、そして経営力」  
相澤病院 理事長・病院長 相澤孝夫
- 「訴訟リスク管理から信頼の醸成へ」  
弁護士 石川寛俊
- 「医療確保のための管理会計」  
公認会計士 石井孝宣
- 「医療経営の信頼性と融資判断」  
福祉医療機構 理事 瀬上清貴

後援:

厚生労働省

経済産業省

総務省

文部科学省

全国自治体病院協議会

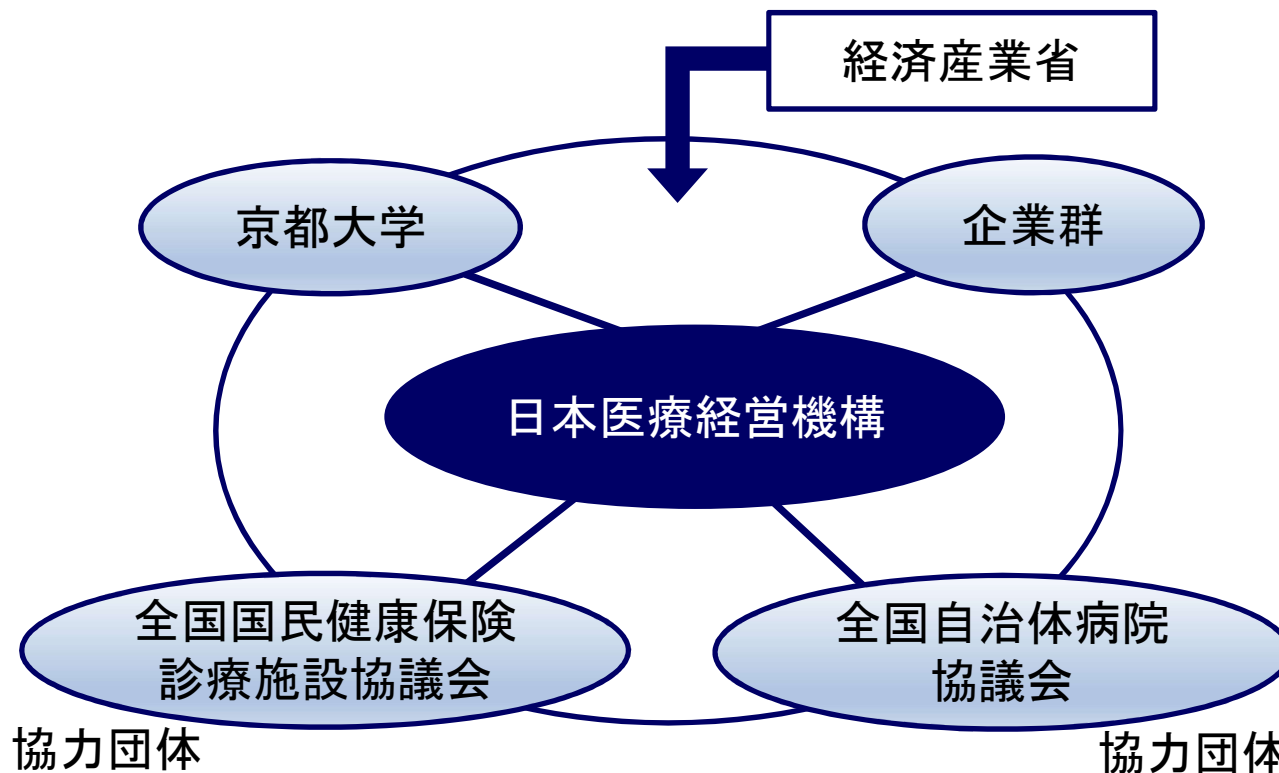
全国国民健康保険診療施設協議会



# 2009年度 経済産業省 産業技術人材育成支援事業 「産学共鳴による魅力・活力・実力ある医療経営力養成プログラム」

【2009年10月～2010年3月】

- 実践取材に基づくケース教材・教育プログラムの開発
- フォーラム&ワークショップの実施
- 人材育成事業の基盤(経済産業省2005,2006,2007年度サービス産業人材育成事業(京都大学)・2009年度産業技術人材育成支援事業の成果が基盤)





# 医療経営人材育成プログラム

## 経営幹部の育成

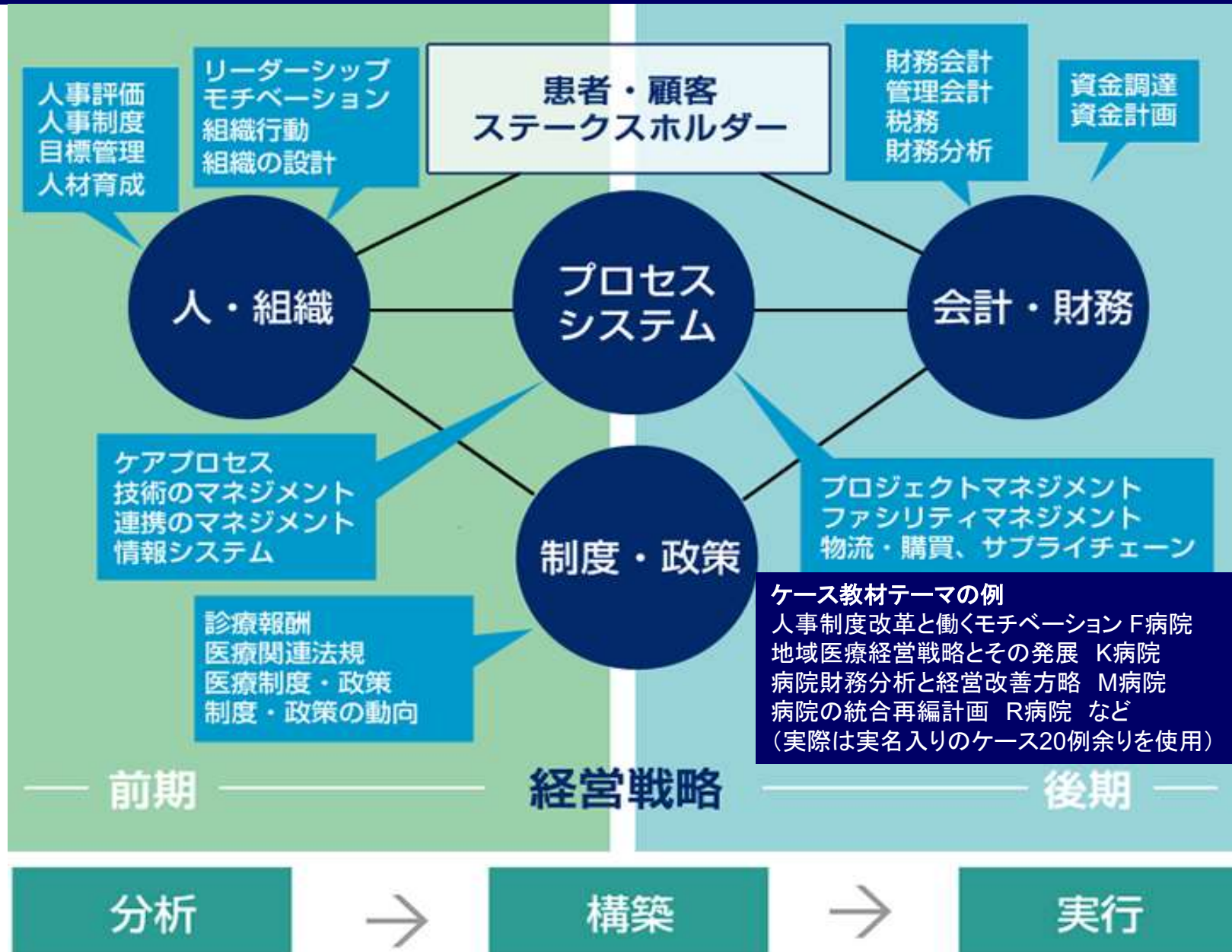
1～8期242名受講

- 全国どこにいても、働きながら学び、真の力を養う
- 豊富な実践的ケーススタディを軸に養成
  - 選択肢の蓄積、創造の幅の拡張、実践力・問題解決能力の養成
- 集中ワークショップ & 遠隔教育・相互刺激システムを活用
- 経営力の養成を通じて、  
我が国の医療の向上を目指す

現在9期生受講中



# 医療経営人材育成プログラム 対象領域・ケース教材





# 日本医療経営機構ケース研究会

## 第1期生有志により発足した同窓会組織



- 課題解決のための実事例ケーススタディ
- 基調講演 & 病院見学
- 同窓会(ネットワーキング)

### 【有力病院での開催実績】

三菱京都病院、高槻赤十字病院  
済生会福井県病院、倉敷平成病院  
生長会府中病院、県立広島病院



# 経営企画力養成プログラム 2018年度スタート

NEW

## 経営企画のプロを育てる

約20名受講中

### 対象

- 医療機関に所属し、経営企画力を高めたい人材（事務職・医療職）
- 経営企画（立案・実行）を担う・担おうとしているスタッフ（若手歓迎）

### プログラムの特徴

- 全国どこにいても働きながら経営企画力を養う
- ワークショップ・スクーリング（遠隔視聴可）
- 数年間の経産省事業受託成果を基盤
- 医療・産・学（京都大学）共同開発のケース教材
- コンピテンシー評価による実践力の強化
- メンターグループによる指導・アドバイス

### 養う力

使命感と倫理感をもつ  
経営企画の基盤となる力

- 論理的思考力
- 主体性ある行動力
- 人・組織を育て動かす力
- 多職種協働力（伝達力・交渉力）

### テーマ

eラーニングシステムを活用した講義 & ディスカッションのライブ配信

- 経営企画人材の役割 ■ リーダーシップ ■ リレーションシップ ■ 戦略経営のフレームワーク ■ 診療報酬と経営企画
- 制度・政策 ■ 組織文化 ■ 財務・会計 ■ 企画につなげるデータ分析 ■ 地域連携強化の具体策

### スケジュール

- スタートアップ・ワークショップ  
2018年10月12日（金）午後・13日（土）午前
- ファイナル・ワークショップ  
2019年3月8日（金）午後
- スクーリング（17時～19時（予定）、遠隔視聴可）  
2018年11月16日（金）／12月14日（金）  
2019年1月11日（金）／2月15日（金）

# 医療経営人材育成フォーラム

## ➤ 設立記念フォーラム(2009年)より毎年開催



- 医療経営の現状と今後展望
- 病院のキャッシュフロー経営+α 存続・成長のための力の真髄とは何か
- 社会保障制度・医療制度のゆくえ
- 病院統合とネットワーク化の趨勢
- 社会保障制度改革と地域医療介護ビジョン
- 地域医療ビジョンとこれからの病院経営
- 地域社会と医療介護政策・経営
- 医療における魅力と経営～人と組織の成長を実現するマネジメント～



# 病院グループ・自治体等病院経営講座

- 奈良県 病院経営推進事業 病院経営講座  
院長・事務部長・看護部長コース&シンポジウム  
2012/2013/2014/3年間実施
- 病院グループ 病院管理者・院長対象  
医療経営強化プロジェクト(実施中)  
2015/2016/2017/2018年度
- 公立病院 病院運営人材育成プログラム(実施中)

## 医療介護経営支援事業

- 地方独立行政法人 人事制度改革支援業務(実施中)
- 病院&介護・看護事業 目標管理支援業務(実施中)
- 病院・老健等経営支援業務、他(実施中)

# 組織力強化：組織文化・患者満足度調査の活用

働き方改革に向けた見える化と対応策

医療の質向上と経営改善のために

## 1 多施設ベンチマーキング

全国有力病院との多施設ベンチマーキングによる立ち位置の可視化



## 2 セグメント別の多角的分析

職種・部門間の多角的な分析・フィードバック、差異や変化に鋭敏



## 3 報告会の実施・改善策の提案

結果報告会の開催、経営改善・業務改善に役立つ提案



## 4 組織力強化につながるワークショップ

客観的データを活用した多職種協働のワークショップの実施



## 5 京都大学との産学共同開発

学術的・科学的に裏付けられた信頼性と妥当性、20年以上の実績

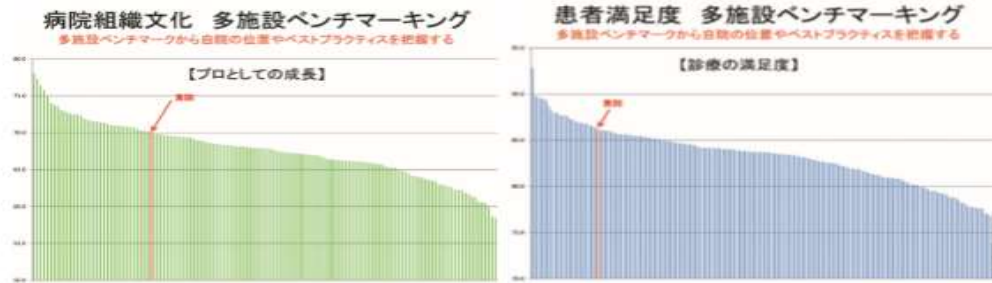
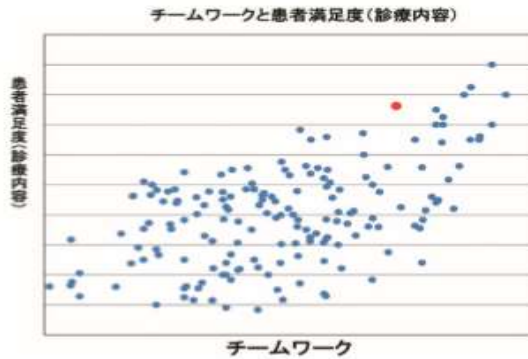




# 組織力強化：組織文化・患者満足度調査の活用

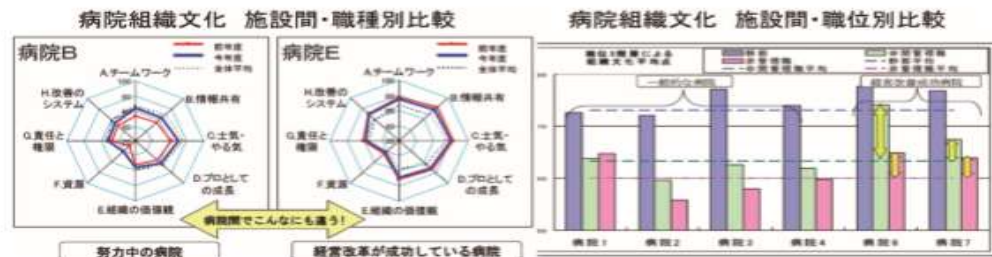
## アウトプット例

### 多施設ベンチマーキングによる評価分析

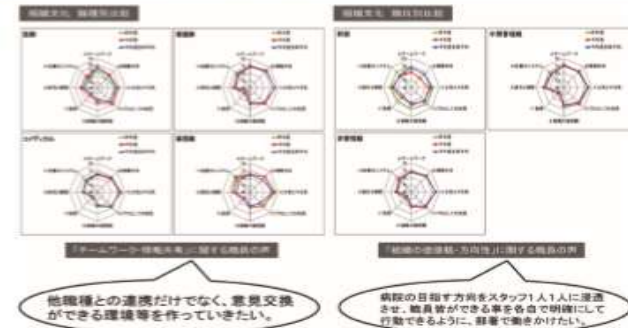


### 職種・職位・部署ごとの違いを明確化

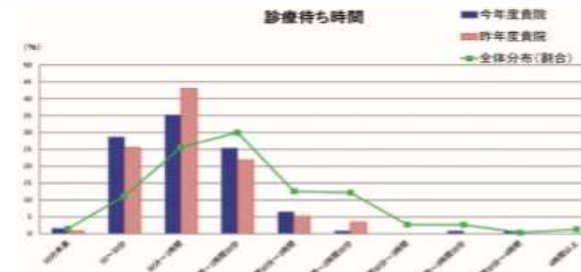
#### 病院組織文化・患者満足度調査による 多角的分析と評価の活用



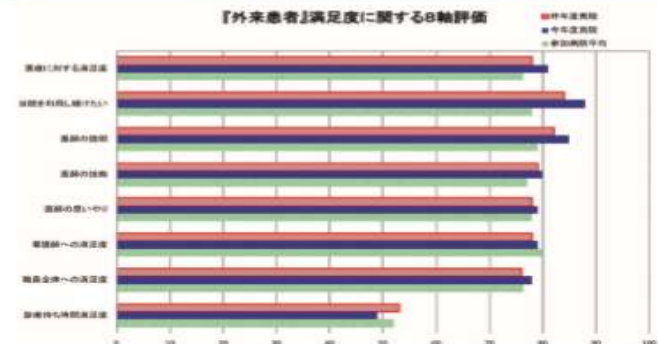
### 差異や変化に鋭敏



### データ分析に基づく課題の抽出



### 改善・悪化の可視化



# 魅力発信経営プロジェクト

## 多職種協働力と組織把握力の養成

Energizing Hospital Vision and Action through Nurturing Inter-Professional Collaboration and Organization-wide Perspective

- 多職種協働で、医療介護組織の魅力を発掘し、それらに基づく組織のビジョンを作成し、組織内外へ発信すること
- 組織内外の連携強化に向けた多職種協働力と組織把握力を養成すること



# 魅力発信経営プロジェクト

## 魅力再発見・組織発展プロジェクトの概要

